

電子入札システム利用者各位

「WINDOWS7」の電子入札システム稼働環境からの除外について（お知らせ）

電子入札システムをご利用いただきありがとうございます。予てよりご案内しておりましたとおり、電子入札システムではマイクロソフト社のWindows7サポート終了に伴い、2020年1月14日をもって「Windows7」を稼働環境から除外いたしました。

つきましては、現在、Windows7を搭載したPCを電子入札にお使いの場合には、十分なサポート期間のあるOS（マイクロソフト社はWindows10を推奨しています）への移行を早急に実施いただきますようお願いいたします。

■2020年1月14日に、Windows7のサポートが終了

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4057281/windows-7-support-will-end-on-january-14-2020>

また、本件に関連し、コアシステム対応認証局からも、各局がリリースする利用者ソフトのWindows7サポートの終了がアナウンスされておりますので、併せてご確認ください。

■株式会社NTTネオメイト（Windows7のサポート終了のお知らせ）

<http://www.e-probatio.com/news/detail.html?id=264>

■三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社（「Windows7」サポート終了予定時期についてのお知らせ）

<http://www.diacert.jp/plus/news/20190807.html>

■株式会社帝国データバンク（「Windows7」ご利用の方へ重要なお知らせ）

http://www.tdb.co.jp/typeA/news/news.html#20190801_Windows7

■東北インフォメーション・システムズ株式会社（「Windows7」ご利用の方へ重要なお知らせ）

<https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20190808b>

■日本電子認証株式会社（「Windows7」ご利用の方へ重要なお知らせ）

<https://www.ninsho.co.jp/news/20190702-1.html>

以上